



## 大館への想いは一つ

紅葉も盛りを過ぎ、そろそろ冬の足音が聞こえてきます。この時期、私たちの身も心も温めてくれるのは、きりたんぼ鍋です。

以前、きりたんぼ鍋は、大館のおもてなしの心の表れ、と私は言いました。地元大館の私たちは、何かお祝いごとで人が集まったときなどには、きりたんぼを食べますし、遠方から家族や友人が訪れたときにも、きりたんぼを振る舞う家庭が多いと思います。素朴な味わいが、空腹を満たすだけでなく、そこに集まった皆の心まで温めてくれるきりたんぼ鍋は、まさにおもてなしの心の表れにほかなりません。その心に触れて、遠方からのお客さんに「大館って、ふるさとっていいなあ」と感じていただけたらと思います。

さて、皆さんの中にも、ご家族やご親類など遠方にお住まいのかたがいらっしゃると思います。普段から、手紙や電話、電子メールで交流してらっしゃると思いますが、そうした普段からの交流がとても大切だと思います。

市でも、大館を離れて暮らしている方々に、大館への想いを新たにさせていただくため、先月から、「ふるさとメール」を配信しています。登録されたかたには、週に一度、大館の情報をメールでお送りしています。市のホームページから、簡単に登録することが出来ますので、市民の皆さんはもちろんのこと、ぜひ、遠方にお住まいの方々にもお知らせしていただければ幸いです。

この大館の地は、実際に住んでいる私たちだけのものだけではありません。大館に想いを寄せる、大館を離れている方々のものであります。「いつでもおいでよ」と胸を張って言えるよう、私たちも努力していかなくてはなりません。

住んでいる場所は違っても、気持ちはいつも「ふるさと」を想います。大館に住んでいる私たち、今は大館を離れているけれども、大館にゆかりのあるすべてのかたの想いを結集出来れば大館の発展につながると思います。そのためにも大館を想ってくださるかたを、一人でも多く増やしていくことが大切です。そして、大館を想う皆さんのお力をぜひ貸していただきたいと思ひます。

皆さんからの熱い想いを受け、さらに安全で住みよいまちづくりを進めるために全力を尽くします。

小畑 元

### 大館ふるさとメールを配信しています

ふるさと大館のホットな話題を毎週提供しています。ご家族やご親類にもお知らせいただき、たくさん会員登録をしてください。

登録は市のホームページからどうぞ。

<http://www.city.odate.akita.jp>



## 地域で活躍する消防団

普段は会社員などの仕事をしながら、災害時には駆け付けて現場活動を行うとともに、地区内の巡回や防火指導を行う、地域に密着した防災の組織、それが消防団です。消防団は①火災が発生した時の消火活動、②自然災害が発生した時の救出活動③その他、行方不明者捜索のような警察活動への協力などを行っています。



### お話を伺いました

今年9月に行われた秋田県消防操法大会「小型動力ポンプの部」で見事準優勝を成し遂げた、比内消防団第6分団の畠山さんにお話を伺いました。



上段右から3番目が畠山さん

比内消防団第6分団 分団長

畠山東喜男さん(森越)

6分団は大葛地区の各集落にある6つの班で構成され、団員は34人です。普段は全員仕事をしているので、いざという時に備え、早朝や夜間に集まって訓練しています。

今年には大会に向けて、6月から9月までの3カ月間、毎朝5時から訓練を重ねました。地元の応援もあって、かつてない成績を残すことが出来、応援していただいた多くの人に喜ばれ、私自身も大変うれしく思っています。

普段も各班ごとに、パトロールなどを行っています。大葛地区は、消防本部はもちろん、比内分署からも離れているので、地元消防団の活動は特に重要です。消防団だけでなく、隣近所で防災意識を高め、みんなで火事を出さないようにしましょう。

### 火災予防運動期間中はサイレンが鳴ります

皆さんの防火への意識を高めるため、21時にサイレンを鳴らします。

◆ (30秒) (6秒) ◆ (30秒) (2回)

### 火災想定訓練を行います

と き・11月6日(日)13時30分

ところ・比内町独鈷(大日堂)地内